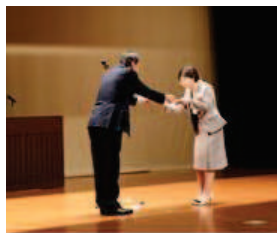


令和6年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

大垣市明るい青少年都市市民会議

大垣市明るい青少年都市市民会議では、青少年の健全育成について広く市民の理解を深めるとともに、家庭・学校・地域社会が一体となって、地域ぐるみの実践活動の推進と、その定着を図るために活動しています。活動のメインである3月2日（日）に開催した市民会議大会では、社会奉仕活動や青少年育成活動に、多年に渡り貢献いただいた青少年・青少年育成者や、青少年団体・青少年育成団体の方々に敬意を表して会長表彰を行うほか、「わが家のふれあいアルバム」表彰、大垣市少年の主張大会を実施いたしました。

今年度の会長表彰では、青少年の部8名、青少年育成者の部9名、青少年団体1団体、青少年育成団体1団体に会長である市長から表彰状を授与いたしました。



○3月2日に開催した大垣市明るい青少年都市市民会議会長表彰の様子

去年に引き続き、市民会議大会内にて、「第43回大垣市少年の主張大会」を開催し、大垣市内の5人の中学生に、日ごろ実践していることや感じていることなど発表していただきました。



平和への思いや子ども食堂でボランティアとして活動している様子、パラリンピック競技を体験して感じたことなど身振り手振りを交えての発表もありました。会場は大きな拍手に包まれ、次代を担う青少年の健全育成の推進につながりました。

またこの大会にあわせて、「第3日曜日は家庭の日」を多くの方々に知っていただけるよう、「家庭の日啓発図画・ポスター県入賞作品展」及び「わが家のふれあいアルバム作品展」を、学校や仕事や休みの土日に子どもと一緒に作品を見ていただくため、2月7日から3月2日まで大垣市情報工房1階情報工房ギャラリーにおいて開催いたしました。

作品展では岐阜県による令和6年度「家庭の日啓発図画・ポスター」県入賞作品と「わが家のふれあいアルバム」入賞作品の展示を行いました。

大垣市青少年育成推進員会主催「わが家のふれあいアルバム」に応募された作品には、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に畑で旬の野菜を収穫する様子、家族で協力しながら季節の行事に取り組んだり、誕生日ケーキを囲んで笑顔いっぱいでお祝いする様子などが丁寧に描かれたり、写真を貼ったりしながら作成された思い出に残る素晴らしい2,753点の作品提出がありました。

忙しい日常生活の中でこの作品を作成するときにも、家族が集い、一緒に過ごすかけがえない時間の重要性を感じてもらい、食事を囲み家族で団らんしたり、お出かけをしたりと家族の絆を深める機会として「第3日曜日は家庭の日」の啓発につながっています。



令和6年度「わが家のふれあいアルバム」作品の一部



展示の様子（大垣市情報工房）